

広報

いくべこ



大きい傘を見つけたよ。

コロポックル気分で <6/15保育所遠足>

2001
7
No.484



国際的な自動車レースが、十勝管内で開催されることとなりました。名称は「インターナショナルラリー・イン・北海道」で、国際自動車連盟（FIA）公認国際格式競技となります。

このラリーはJAF公認クラブAG・メンバーズスポーツクラブ北海道が競技を主催し、9月12日から16日まで5日間の予定で、帯広市を中心

に十勝管内8市町村の林道を中心に走ります。国内ではあまり開催実績がないため、10数年にわたる準備期間で、観察競技参加や開催規定期の整備などをを行い、今回開催地決定となりました。

まず、国内で開催される国際ラリーが、なぜ陸別にきたのでしょうか。日本国内では、年々舗装道が増え、ラリー開催に適した場所が狭められてきました。そのようななか、北海道の自然の豊かさ、十勝、陸別の自然の豊かさが、今回のラリー開催理由の一つです。

レースというと、すぐF1のような100キロを超えるスピードでコースを駆け抜けれる競技を思い浮かべがちですが、この「ラリー」は、開催する国の法律を守り行われます。よくテレビでラリーの模様が放送されますが、あれは、ス

ペシャルステージとして、一般の交通を遮断した臨時のサーキットで行われている様子を放送したものですね。

次の大会のステージ会場（WRC）

今回の「インターナショナルラリー」は有名なF1レースに比べ日程や参加台数、あるいは観客も多く、付帯的なイベントの開催などのアイディア次第では、多くの経済効果が期待できます。なお、陸別町で開催予定の9月15日には、スペシャルステージを設ける予定のため、関係者を含め相当な来客が予想されます。

ラリーが成功すると、世界最高峰の自動車レースの一つであるワールドラリーチャンピオンシップ（通称＝WRC）誘致についての弾みになることを期待したい。と話しています。

国際ラリー一定十勝で開催

9月15日

「農業基本法」から

「食料・農業・農村基本法」へ

12年度

中山間地域等直接支払制度スタート

らスタートしました。

平成11年、38年ぶりに「農業基本法」が「食料・農業・農村基本法」に生まれ変わりました。

新しい法律の理念及び基本事項は、次の5つにまとめられています。

①「食料の安定供給の確保」「多面的機能の發揮」
②「農業の持続的な発展」
③「農村の振興」
④「他の一次産業への配慮」
⑤「農業の持続的な発展」

基本施策の中で「農村の振興」に関し、次の条項を規定しています。

(中山間地域等の振興)

「国は、中山間地域等においては、適切な農業生産活動が持続的に行われるよう農業の生産条件に関する不利を補正するための支援を行うこと等により、多面的機能の確保を特に図るための施策を講ずるものとする」

この法律を受け、我が国農政史上初の「中山間地域等直接支払制度」が平成12年度から実施されます。この法律を受け、我が国農政史上初の「中山間地域等直接支払制度」が平成12年度から実施されます。



対象草地面積
5,081.4ヘクタール
交付金総額
76,221千円

陸別町は、利別川源流の山間地帯であり、道内屈指の中山間地域です。厳しい気象条件及び限られた土地利用の中でも、日々と築き上げてきた農業の生産力を21世紀につなぎ、合わせて本町が持つ多面的機能を確保するため、不利な条件に係る費用及び喪失分の範囲内に国及び道と連携し、地域の農業集落に対し直接支払する本制度を実施することとしました。

不利な条件 積算気温が著しく低く、草地率が70%以上である市町村

制度の概要

対象地域及び農地

1 対象地域は法律で定められている次の地域指定市町村

- ①特定農山村地域 ②振興山村地域 ③過疎地域
- ④その他、半島・離島振興法指定地域等。

*本町は①～③に該当。

2 対象農地は次の条件を満たすこと

- ①勾配②小区画・不整形③草地比率

*本町は③に該当する(その条件は、積算気温が著しく低く、草地率が70%以上。)

対象行為

- ①集落協定の締結が義務づけられている。
- ②適正な農業生産活動に加え、多面的機能を高める行為を実施すること。

*本町は全町一集落とした。

対象者

集落単位で協定を締結して5年以上継続して行われる農業生産活動等を行う農業者及び生産組織等が対象となる。

交付金の単価

対象となる草地10アール当たり1,500円

交付期間

今回の事業期間は平成16年度までとする。ただし、集落全体が農業生産活動等の継続が可能で耕作放棄のおそれがなくなるまでとされている。

交付金の負担割合(金額は平成12年度分)

交付金総額	国	道	町
	50%	25%	25%
76,221千円	38,111千円	19,055千円	19,055千円

全町一集落で陸別農業の大きな事業の推進役に

本町は基本方針で個人の生産活動の意欲の増進はもとより、集落内の共同意識の高揚を図り、共通課題を集落全体で取り組む体制を構築すること

本制度は、交付金の2分の1以上を集落の共同取組に充てることが望ましいとしています。

年度のみ40%を個人への配分とし、平成13年度以降は全額を共同取組に充てることとしています。

平成12年度陸別町認定陸別集落協定の概要

1 代表者 氏名 電話	西岡 隆 01562-7-2892	2 協定参加者	①農業者 112 人 ③その他 陸別町農業協同組合	②生産組織等 6 組織									
3 協定で守るべき 農用地面積 〔地目・基準〕	5, 081 ha	ha	ha	ha 5, 081 ha									
4 交付金総額	76, 221千円	うち共同取組活動分 個人配分	45, 733千円・ 30, 488千円・	60% 40%									
5 協定締結 に向けた 集落の 話し合い	<p>①集落の話し合い 12年8月から13年2月まで 8回</p> <p>②内容等 地域毎に集まり個々の声を率直に出してもらい、その後、地域の代表として運営委員会を設立し、併せて個別訪問も実施し、共同取組(案)を返しながらまとめた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酪農專業地帯及び地形等関係から一集落の協定ほうが耕作放棄を防止しやすい。 ・個々の要望はたくさんあるが、全体にとって将来有意義となる大きな事業に是非使うべきとの意見が大半であったが、12年度に限って、協定参加者に直接配分することとなった。 <p>③現状・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自給飼料の確保 <p>エゾ鹿による被害が激増しているので、侵入防止対策を早急に講じる必要がある。</p> <p>草地更新がコスト面で自力ではなかなか進まず、補助事業も全町を網羅することはできず地域格差が出ている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規模拡大の予定が立たない、経営の継続が不安等の意向があらわれはじめ、遊休地対策、労働の軽減、新規就農等の対策が必要。 												
6 集落協定 の ポイント	<p>①全町一集落としたことにより高齢化等による経営中止に伴う農地の継承(流動化)及び担い手対策を一丸となって推進する。</p> <p>②エゾ鹿の激増による被害対策としてある程度の森林を残し、隣接町との防鹿柵の連結を進め、外周を囲むことにより自給飼料の確保増産をはじめ、自動車との衝突事故防止も図る。</p> <p>③コスト削減に大きく寄与する草地の更新を助長するため肥料種子代に対する助成。</p> <p>④メガファーム関連施設として、遊休地対策をはじめ、生乳生産の確保はもとより、冬期の育成牛預託、コントラクター、ふん尿対策、研修牧場、グリーン・ツーリズム対応等の計画を具体化するために基金を造成。</p>												
7 実施する 協同取組 活動の 内容等	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>①農業生産活動等</td> <td> <p>①協定管理体制 代表 1 書記 1 会計 1 業務担当 3 地区担当 1 2 (兼務 5)</p> <p>②事務委託</p> <p>③圃場管理のためのデジタルオルソの共同購入・利用</p> <p>④エゾ鹿柵維持管理のための基金設置</p> <p>⑤エゾ鹿柵設置に関する自己負担金の拠出</p> <p>⑥草地更新の推進と助成金の拠出</p> <p>⑦メガファーム関連施設建設の自己負担金の拠出</p> </td> <td>延出席人数 37人×5千円 一式 一式 全長 180km H12～50km 60千円/ha 基金設置</td> <td>185千円 1,260千円 13,986千円 7,966千円 9,625千円 9,894千円 2,623千円</td> </tr> <tr> <td>②多面的機能を増進する活動</td> <td> <p>①農業用廃プラスチック処理費の拠出</p> <p>②地域交流センターの花壇景観整備</p> </td> <td>3回/年 5月～10月</td> <td>194千円 -</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計</td> <td></td> <td>45,733千円</td> </tr> </tbody> </table>	①農業生産活動等	<p>①協定管理体制 代表 1 書記 1 会計 1 業務担当 3 地区担当 1 2 (兼務 5)</p> <p>②事務委託</p> <p>③圃場管理のためのデジタルオルソの共同購入・利用</p> <p>④エゾ鹿柵維持管理のための基金設置</p> <p>⑤エゾ鹿柵設置に関する自己負担金の拠出</p> <p>⑥草地更新の推進と助成金の拠出</p> <p>⑦メガファーム関連施設建設の自己負担金の拠出</p>	延出席人数 37人×5千円 一式 一式 全長 180km H12～50km 60千円/ha 基金設置	185千円 1,260千円 13,986千円 7,966千円 9,625千円 9,894千円 2,623千円	②多面的機能を増進する活動	<p>①農業用廃プラスチック処理費の拠出</p> <p>②地域交流センターの花壇景観整備</p>	3回/年 5月～10月	194千円 -		合 計		45,733千円
①農業生産活動等	<p>①協定管理体制 代表 1 書記 1 会計 1 業務担当 3 地区担当 1 2 (兼務 5)</p> <p>②事務委託</p> <p>③圃場管理のためのデジタルオルソの共同購入・利用</p> <p>④エゾ鹿柵維持管理のための基金設置</p> <p>⑤エゾ鹿柵設置に関する自己負担金の拠出</p> <p>⑥草地更新の推進と助成金の拠出</p> <p>⑦メガファーム関連施設建設の自己負担金の拠出</p>	延出席人数 37人×5千円 一式 一式 全長 180km H12～50km 60千円/ha 基金設置	185千円 1,260千円 13,986千円 7,966千円 9,625千円 9,894千円 2,623千円										
②多面的機能を増進する活動	<p>①農業用廃プラスチック処理費の拠出</p> <p>②地域交流センターの花壇景観整備</p>	3回/年 5月～10月	194千円 -										
	合 計		45,733千円										

集落協定等
の公表

透明性を確保する観点から公表することとしています。本制度は、国際機関及び国民・町民の合意を期し、明確かつ客観的な基準のもと、

INFORMATION

エンジョイ水中ウォーキング参加者募集

内 容 水に親しむことを目的とし、水中でのウォーキングをはじめ各種運動をおこないます。

と き 7月17日(火)～7月26日(木)
【土・日・月曜、祝日を除く】
午後7時30分～午後8時30分 計6回

と こ ろ 町水泳プール

指 導 者 中村 厚喜夫さん・朝倉 則子さん

対 象 町民男女

参 加 料 無料
(ただしスポーツ保険に加入していない人は、保険加入料がかかります。)

申込先 教育委員会社会体育係まで申し込みください。【電話申込可 **7-2123**】

申込期限 7月16日(月)

そ の 他 水温の関係で開催できない日もありますので、あらかじめご了承ください。

水泳教室ではなく健康作りの教室ですので、水が苦手な方、泳げない方、高齢の方もまったく問題ありません。ふるってご参加ください。

陸別サーキット 2時間耐久レース

午前8:30～ 陸別サーキット
入場無料

サマーinりくべつ募集

今年で13回目となる「サマーinりくべつ」が、7月26日(木)～31日(火)まで開催され、本州各地から子供たちが、陸別の自然を体験するためにやってきます。子供たちは、キャンプをしながらイモ掘りや乳搾りなど、自然や人と直接ふれあう中から、一生忘れられない思い出を作りながら帰ります。

参加者を募集します

陸別の子供たちが、本州の子供たちと交流し、学び合うことは、貴重な体験となることだと思います。

小学校生活の夏休みの思い出に、ぜひお子さんを参加させてみてはいかがでしょうか。

募集は小学校を通して行います。参加対象は小学校4年生から6年生までです。

ホームステイ受け入れ家庭を募集します

子供たちは、家庭を離れ長いキャンプ生活が続きます。5泊目の泊まりはぜひ、陸別の家庭での一夜を味わわせたいと、第1回目からホームステイを取り入れています。

現在この子供たちのホームステイを受入れていただける家庭を募集しています。

☆7月30日(月)午後1時頃から翌日朝までの1泊
(1戸につき2人を予定)

申込み、問合わせ先

役場企画商工課振興係
TEL 7-2141



まちのおしらせ

老人医療給付特別対策事業制度

65歳から69歳の「下記の要件に該当する方」を対象に、道と陸別町が協力して医療費の助成をしています。

該当となる方

- ★世帯要件 次のいずれかの世帯に属する方
 - ①老人単身世帯
一人暮らしの方（一人暮らしの期間が6ヶ月以上経過している方）
 - ②老人夫婦世帯
夫婦二人暮らしの方（配偶者が60歳以上であること）
 - ③老人と児童の世帯（児童は18歳未満であること）
- ①～③の共通事項
18歳以上の「重度心身障害者」又は「長期の療養を要する者」と同居している場合は該当となります。親と同居している場合も該当となります。

★所得要件

- 本人・配偶者等の平成12年分の所得が「表1」の額を超えない方
別居している子がいる場合、子の所得が「表2」の額を超えない方

助成の対象となる医療費

医療保険（健康保険、国保等）の適用となる医療費のうち、自己負担額を対象に医療費を助成します。

一部負担金（本人負担額）は以下のとおりです。

入院……医療費の1割（上限を設けています）

上限 町民税課税世帯の方 37,200円+
食事代1日780円

町民税非課税世帯の方 24,600円+
食事代1日650円
(91日目以降500円)

入院外……医療費の1割（上限を設けています）

上限 200床未満の病院 3,000円
200床以上の病院 5,000円
診療所（定額制）1日800円×4回=3,200円

※上限は全て、1ヶ月分として支払う額です。

所得限度額

その世帯における平成12年分の所得から、地方税法の規定により控除した額が、次表の額をこえないことが必要です。

表1 老人単身世帯、老人夫婦世帯のそれぞれの所得

扶養親族等の数	金額
0人	1,595,000円
1人	1,975,000円
2人	2,355,000円
3人	2,735,000円
4人	3,115,000円
5人	3,495,000円

他に別居している子供がいる場合は、その子供についても所得制限を設けています。

表2 別居している子供の所得

扶養親族等の数	金額
0人	6,287,000円
1人	6,536,000円
2人	6,749,000円
3人	6,962,000円
4人	7,175,000円
5人	7,388,000円

該当とならない方

- 子と同居している方
- 子と同一敷地内に住んでいる方
- 老人保健医療受給者証が交付されている方
- 生活保護法による保護を受けている方

その他

この事業についてのお問い合わせ、申請手続等については、役場町民課国保衛生係の窓口までお願いします。

サマージャンボ宝くじ

『サマージャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて3億円』

『今年は、2等も1億円』

1等 2億円×44本 前後賞各5,000万円

2等 1億円×132本

発売期間 7月16日(月)～8月3日(金)

＜この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよい町づくりに使われます。＞

くらしの情報

犯罪被害者相談窓口の利用を

ウンセラーがあなたの話をお聞きします。

事件や事故でお悩みのある

た、勇気を出してダイヤルを。

【警察相談電話】

・性犯罪被害、少年犯罪

TEL 0120-677-110

・一般相談TEL 0154-23-9110

【民間被害者相談電話】

・釧路被害者相談室
(毎週火・木・金
10:30~14:30)

事件や事故の被害に遭い警察に届け出でない方、家庭内の暴力、ストーカー、お子さんのいじめ問題など、警察ではあなたからの相談を待っています。

安全で快適な海水浴を

夏を迎えて、海や山などで、自然に親しむ機会が多くなってきました。例年この時期には、遊泳中の事故が発生し、残念なことに死亡事故につながることも少なくありません。こうした事故は、みなさんのちょっとした心がけや注意で防げるものです。

安全で快適な海水浴を楽しむため次のこととに十分注意し

- 標旗、うきなどによつて区切られた遊泳区域内で泳ぎましょう。
- 泳ぐ前には、必ず準備体操を行い、身体を海水に慣らしましょう。
- 小さな子どもには、保護者が必ず同伴しましよう。
- 身体の具合が悪いときは、海に入らないようにしましよう。また、酒類を飲んだ後の游泳はやめましよう。
- 魚介類を採取しないようにしよう。
- 空きビン、空き缶、紙くずなどは必ず持ち帰りましょう。
- 自家用車を利用するときは、交通事故防止に細心の注意を払いましょう。
- 海や浜はみんなの貴重な生活や生産の場です。いつまでも気持ちよく利用できるよう、事故の防止や環境への配慮を心掛けましょう。

10/1ペット条例施行

「北海道動物の愛護及び管理条例に関する条例」(ペット条例)が制定されました。

動物を愛し、ペットを正しく飼育することにより、人への迷惑や危害を防ぎ、移入動物の野生化を防ぐための「北海道動物の愛護及び管理条例」(ペット条例)を今年10月1日に施行します。飼い主の皆さんやペットショ

- (1) 条例の目的
 - ・動物の愛護
 - ・動物愛護精神の高揚
 - ・動物の健康と安全の保持
- (2) 動物の管理
 - ・人に及ぼす迷惑の防止
 - ・人の生命、身体及び財産に対する侵害防止
 - ・移入動物の野生化の防止

罰則が適用される場合があります。

(1) 飼い主の皆さんに守つていただすこと

(2) 守つていただきたいこと

※これらに違反した場合、ただくこと(例)。

・終生飼い続けるよう努めること。

・氏名や連絡先を記載した

首輪を装着するなど、飼

い主を明らかにするよう

努めること。

・みだりに繁殖しないよう

不妊措置をするよう努める

こと。

・猫は、室内で飼うよう努めること。

・アライグマなど特定移入動物を飼うときは、知事に届け出ること。

(2) ペット・シヨツプ等の動物取扱業を行うときは、知事に届け出ること。

・アライグマなど特定移入動物を飼うときは、知事に届け出ること。

(3) 危険動物を飼う場合は、知事に届け出ること。

事の許可を受けなければなりません。

(4) 犬や猫を道立の保健所に引き取つてもらうときには、手数料が必要になりました。(1頭1匹につき2,000円)

動物とは、牛、馬、豚、綿羊、山羊、犬、猫、イエウサギ、鶴、イエバト、アヒルのほか、人が飼っているほ乳類、鳥類、は虫類に属するものをいいます。

特定移入動物とは、道外から移入された動物で、アライグマ、ブレーリードッグ、フェレットなど、野生化した場合に北海道の生態系をかく乱するおそれがあると認められる動物をいいます。

危険動物とは、ヒグマ、ライオン、トラ、その他の生命

・身体、または財産を侵害するおそれがある動物をいいます。

監視員の指示に従いましょう。

日が暮れてからは、泳がな

いようにしましょう。

FAX 011-232-6790

環境生活部環境室自然環境

課野生物室

電話 011-231-4111

(内線24392)



公民館～図書室だより～図書の紹介

* 一般図書 *

メイプルソープ	パトリシア・モリズロー(田中樹里 訳)
ヨーハン・ディーツ親方自伝	E・コンゼンシウス(佐藤正樹 訳)
僕が読んだ面白い本、ダメな本、	
そしてぼくの大量読書術、驚異の速読術	立花 隆
魂の療法	ブライアン・L・ワイズ(山川紘矢・亜希子 訳)
最期の贈り物	中島 久美子
生きるという航海	石原 慎太郎
代議士秘書 永田町笑っちゃうけど本当の話	飯島 黙
灰夜 新宿鮫VII	大沢 在昌
鯨の哭く海	内田 康夫
軟弱者の言い分	小谷野 敦
母の男言葉	伊集院 静
阿川佐和子のガハハのハ	阿川 佐和子
息子へ	向田 一平

面白南極料理人	西村 淳
死んでもなお生きる詩人	北川 朱実
石原家の人びと	石原 純
イギリスのいい子・日本のいい子	佐藤 淑子
ギークス・ビルゲイツの子供たち	ジョン・カット(松田和也 訳)
永遠に去りぬ	ロバート・ゴードー(伏見威蕃 訳)

* 児童図書 *

目をふさがれた犬	純平	関 朝之
さようならエルマおばあさん	大塚 敦子	
ハムスターと暮らそう	藤原 明	
ドラゴンの眼 上・下	スティーブン・キング(雨沢泰 訳)	
ジュゴンのくる海	宮里 きみよ	
ディズニーしかけ絵本 10巻シリーズ	(白雪姫・アラジン・シンデレラ・ピノキオ・ライオンキング・101匹きしわんちゃん他)	
-北電足寄営業所寄贈絵本-		

あしょろから

このコーナーでは、足寄町、本別町それぞれの町の情報を掲載しています。

第13回ふるさと利別川清流まつり

第13回ふるさと利別川清流まつりが、両国橋下流で行われます。釣り大会やニジマスのつかみどりで大物をゲットしませんか。

とき 7月8日(日) 午前9時～
ところ 利別川両国橋下流

(足寄町民センター横)

催し物 9:00～釣り教室

9:30～釣り大会

(中学生以下の部・一般の部)

10:00～ニジマスつかみどり

(小学生の部・一般の部)

10:00～16:00フリーマーケット

13:00～お楽しみ抽選会

お問い合わせ先

足寄町観光物産協会

TEL 5-2141 内線306

同日、第16回足寄・川くだりが開催され、愛冠駅前開運橋～両国橋までの約14キロを、趣向を凝らしたイカダがのんびりと川を下っています。

ほんばつから

第39回全道サイクリング大会

7月22日(日) 午前8:15分

本別町役場駐車場前発

全道から集まったサイクリング愛好家が、本別町内50キロを走ります。

7月5日まで参加を受け付けています。

詳しくは(有)マルシメ前田内全道サイクリング大会事務局(TEL 2-2224)へお問い合わせ下さい。

ミュージカル葉っぱのフレディ

出演 島田歌穂

7月31日(火) 開場18:30 開演 19:00

本別町中央公民館大ホール

入場料

高校生以上(前売券2,000円/当日券2,500円)

中学生以下(前売券 800円/当日券1,000円)

親子ペア券=前売券2,500円(子供～中学生以下)

チケット取扱窓口

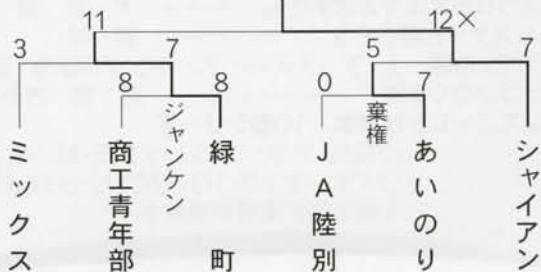
陸別町教育委員会窓口、公民館で販売しています。



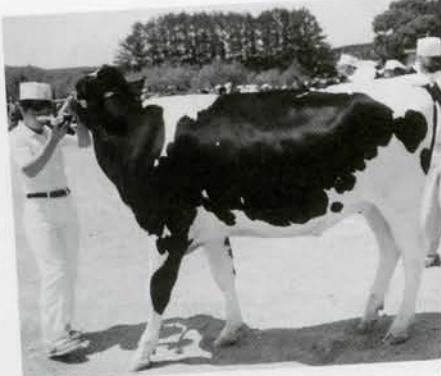
▲5月28日から30日の日程で、第16回教育長杯町民ソフトボール大会が開催されました。会場となつた町民運動場には、6チームが参加し、シーズン幕開けの熱戦が繰り広げられました。



シャイアン(写真上)



▼6月9日(土)
若葉町の家畜共進会会場で、今年で32回を数える農業共進会が開かれました。乳牛の部、馬の部、黒毛和種の部に分かれ、それぞれ最高を争いました。また、共進会終了後には「農業祭」が開催され、毎年人気のステーキ食べ放題は、行列ができるほどの人気でした。



▲6月3日(日)陸別中学校グラウンドで、体育祭が開催されました。当日は少し肌寒く、お昼頃には雨も降る空模様でしたが、生徒たちは練習の成果を存分に発揮していました。

◀6月10日に開催予定の陸別小学校運動会が、12日(火)に開催されました。開会式の途中で降り出した雨は、次第に雨足が強くなり、数種目を行ったあと、残りの競技は体育館で行われました。

▼5月27日(日)町民植樹祭が、銀河の森の町有林内で行われました。参加した約120人は、アカエゾマツ1,200本とミズナラ100本を植樹し、記念品のブドウとハーブの苗と、地元で製造販売している木酢液を持ち帰りました。



史跡ユクエビラチャシ跡

チャシの分布

先月号では盛土の話をしましたが、今日はチャシの分布の話をしたいと思います。

陸別町内には現在12基のチャシが確認されていて、全て利別川沿いに分布しています。これらのチャシは、ばらばらに散在しているのではなく、いくつかのグループを形成しています。陸別の場合は上登良利周辺に5基、恩根内周辺に3基、市街地周辺



十勝のチャシの分布

に3基、分線駅付近に1基と、いうように、4つのグループに別れます。それでは道内にはチャシは何力所ぐらいあるのでしょうか。昨年11月に北海道立埋蔵文化財センターでおこなわれた講演会で、東京大学の宇田川洋教授は、現在道内のチャシは542力所が確認されています。将来は700力所近くになるのではないかと発表しています。500以上あるチャシは、6割以上が日高、十勝、釧路、根室に集中しています。

図で示したのは、十勝にある70カ所のチャシの分布です。大きくは十勝川中流域(芽室、音更、池田、幕別町)、利別川流域(陸別、足寄、本別町)、岸沿いにいくつかのグループで別れて分布しています。こうしたあたりからは、チャシの機能の一つとして推測されている遡上するサケ・マスの監視と関連とともに、十勝アイヌや釧路アイヌといった、当時のアイヌの人々の集団のあり方とも関連しているのでしょうか。

ドンのコラム

7月30日に力士が北海道に来ます。陸別町の姉妹都市ラコム町からです。派遣団は陸別に7日間滞在し、姉妹提携15周年の記念事業に参加する予定です。派遣団には、陸別を何回か訪問した人もいれば初めての人もいます。

過去15年もの間、この2つの町で幾多の交流があります。陸別からの派遣団は、カナダの家に泊まり、カナダの料理を食べ、カナダの文化的なイベントや自然公園の美しさを堪能するこ

とでしよう。

カナダの派遣団は、あまり日本に来る機会がありませんが、それでも日本人と交流する事に熱心です。

バッド町長夫妻、ヘンダーソン国際交流友好の会会長夫妻率いるラコムからの使節団は、札幌市一帯と陸別に来る途中の市や町を



ラコム町からの特別ゲスト

観光する予定です。陸別においては、ラコムの方々が来

たときは、カナダ人と日本人の友情を再確認し、過去15年にわたる2町の交流がいかに親密なものであつたかをみなさんにお知らせするすばらしい時間を迎えることとなるでしょう。

SPORTS topics

スポーツ活動団体の紹介②

今月号は「ソフトボール協会」を紹介します。

ソフトボール協会は現在6チーム122名、審判部13名で活動しています。年間事業としては、名誉会長杯、会長杯の各リーグ戦を開催し、交流を深めています。

また、審判員の伝達講習会を開催し、審判員の育成・養成も実施しています。

現在チーム数も減少していますので、ぜひ職場、地域、友人等によるチームの参加をお待ちしています。

- 活動内容
 - ・年2回のリーグ戦ナイター開催
 - ・各種大会への参加および運営協力
 - ・年登録料1チーム10,000円
 - ・審判伝達講習会の開催

役員は以下のとおり。

名誉会長	石橋富士男	会長	山本 厚一	副会長	土井 勝夫	副会長	山口八太郎
副会長	滝田 典男	事務局長	有田 勝彦	財政部長	五十嵐智幸	運営部長	板花 洋之
記録部長	角谷 稔	監事	佐藤 肇	審判部長	白川 光男		
2種審判	吉田 勝昭	土井 勝夫	佐藤 嘉光	城 昌章			
3種審判	田村 満	白川 光男	進藤 一征	吉田 寛雄	大平 健	猪狩 公教	
	有田 勝彦	松村 敦					
審判部員	本田 学						

登録チーム紹介 一 各チームで選手を募集中です。お問合せは次のとおりです。

チーム名	監督	主将	連絡先	チームの構成
シャイアン	荒川 清治	佐藤 肇	瀬藤 文典	伝統ある友人、知人等
ミックス	有田 勝彦	早坂 政志	有田 勝彦	役場、小・中学校教職員、消防等
商工青年部	加藤 雅英	本田 学	角谷 稔	商工会青年部員等
緑町	山口八太郎	石黒 利雄	山口八太郎	緑町町内会員(元居住を含む)等
あいのり	荒木 透	正者 直彦	荒木 透	郵便局、友人、知人等
J A 陸別	三品 博	板花 洋之	板花 洋之	農協、農業関係者等

協会では、現在チームを募集しています。

希望チームは有田事務局長(職番7-2141、自番7-3326)までご連絡下さい。

町水泳プールがオープンしています。

○開放期間 6月26日(火)～9月16日(日)

○開放時間

曜日	午前		午後 清掃日のため休館	夜間
	月	火		
水			午後3～5時	午後6時30分～午後8時30分
木				
金				
土	第2・第4午前10～12時		1時30分～5時	午後6時30分～午後8時30分
			第1・第3・第5 1時30分～5時	午後6時30分～午後8時30分
日	午前10～12時		1時30分～5時	夜間開放なし

次の注意事項を守ってご利用下さい。

- ・水温が低い場合は、開放できない場合があります。・水泳帽子の着用をお願いします。
 - ・溺れてる真似や飛込み、危険な行為、他人に迷惑になるような行為は絶対にしないこと。
 - ・管理人室には、入らないこと。・必ず準備運動をすること。
 - ・体調の悪い人、病気中の人は、利用しないようお願いします。
 - ・プール水槽周りでの「走りまわり」等は危険なため、絶対にしないこと。
 - ・上記以外のことについては、管理人の指示に従ってご利用願いします。(プールTEL 7-2942)
- お問い合わせについては、教育委員会社会体育係までご連絡下さい。(TEL 7-2141)

7月・8月の予定

7月
9日 デイ・ケア シェイプアップ教室
10日 リハビリ教室
11日 フィットネス教室
12日 乳児・1歳児健診 精神保健相談 (保健所本別支所)
16日 シェイプアップ教室
17日 リハビリ教室
18日 フィットネス教室
23日 健康料理教室
24日 3種混合予防接種
25日 フィットネス教室
26日 乳幼児相談
30日 シェイプアップ教室
31日 フッ化塗布
8月
1日 結核検診 フィットネス教室
2日 結核検診
3日 結核検診
6日 健康相談 シェイプアップ教室
7日 リハビリ教室
8日 フィットネス教室
9日 保育所歯磨き教室 精神保健相談 (保健所本別支所)

結核検診があります

日本では、1日に120人が結核を発病しています。結核は過去の病気ではありません。お近くに検診バスが伺いますので、ぜひ、受診しましょう。日程、8月1・2・3日、詳細は回覧でお知らせします。

*1年内に胸部X線を受けた方は結核検診を受けやすいです。(肺がん検診や職場検診、カゼをひいたとき等X線を撮った方)

*特に女性の方はホック、ワイヤー等、金具の付いた下着ははずしてください。(金具のところに結核の病変があった場合に結核を発見できないことがあります。)

健康コーナー 37

冬から春とおなしくしていった水虫も夏に向けて、またそろそろ活動を始めます。毎年夏になると水虫の症状が出るという人は、毎年水虫に感染するわけではなく、一年中、水虫(医学的には白癬菌)を抱え込んでいるケースが多いです。最近は家の設備が充実して温度や湿度が一定に保たれるようになりました。この快適さは水虫にとっても同じで昔より人体に生息しやすくなっています。

対処の方法は、まず本当に水虫かどうか皮膚科で調べましょう。水虫によく似た皮膚病もあり手当の仕方が異なります。水虫とわかつたら、①薬は必ずつける(つけ忘れや中断は禁物)。2~3ヶ月は根気よく続ける)。
 ②風呂に入つたとき、足を石鹼でよく洗う。
 ③足の蒸れの原因となる靴を履く時間を短くする。
 ④靴下は吸湿性の高い木綿か麻にする。

⑤家族の中に水虫の人があれば風呂場の足ふきマットなどを介して、家族中にうつります。こまめに洗濯・掃除をして清潔に心掛ける。

水虫は、発病して3年以内の人と3年以上の人とでは治療方が違うという説もあります。治りにくくなる前に早めの手当を。

水虫を退治しよう

健康づくりの足あと

骨粗しそう症検診

10名

5月	7月	8月
健康相談(市街) シェイプアップ教室	14名 15名	14名
リハビリ教室	11名	12名
フィットネス教室	93名	93名
保育所歯磨き教室	12名	12名
デイ・ケア	4名	4名
シェイプアップ教室	14名	14名
ツ反(小・中学校)	60名	60名
合計	合計	合計
フィットネス教室	10名	10名
保育所健診	55名	55名
B C G(小・中学校)	23名	23名
合計	合計	合計
シェイプアップ教室	13名	13名
麻疹予防接種	3名	3名
リハビリ教室	9名	9名
ツ反(乳児)	8名	8名
フィットネス教室	10名	10名
デイ・ケア	7名	7名
シェイプアップ教室	14名	14名
リハビリ教室	9名	9名
フィットネス教室	7名	7名



6月1日、集落センターで骨粗しそう症検診が行われました。思っていたより骨密度が高かつた人、少なかつた人が一度も測つたことがないので想像もつかなかつた人など反応は様々でした。受診者の皆さんはこれを機会に生活習慣を振り返っていました。

脳卒中の前触れとして、のぼせ・めまい・意識が無くなる等のことがある・舌がもつれる・脈が不規則・手足がしびれる・歩いてふらつく・目がかすんだりチカチカする等のことがあります。見逃さないで覚えておきましょう。

脳卒中の前触れとして、のぼせ・めまい・意識が無くなる等のことがある・舌がもつれる・脈が不規則・手足がしびれる・歩いてふらつく・目がかすんだりチカチカする等のことがあります。見逃さないで覚えておきましょう。

「脳卒中について」
健 康 ミニ知識

最近の気候は、やたら暑かつたり、寒い日が続いたりといふ日が続いています。マメに衣服の調節をしておつもりでしたがとうとう風邪を引いてしまいました。最近は、腰痛になつたり、歯がういてきたりと歳を感じさせる出来事が続いており、憂鬱な気分にさせられます。そんな時に、保育所の歯磨き指導で園児の顔を見ていると何だか元気が出でて、二コニコしている自分に気がつきました。(保健婦 松山)

〈6月20日現在コテージ予約状況〉

※予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認下さい。

7月	コテージ 予約状況	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火			
	6人用	○	○	△	△	○	○	●	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	●	●	△	△	△	△	●	△	△	△
	10人用	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●	●	○	○

○余裕あります ●満室です △予約が入ってます ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL7-4040 FAX7-4041)

8月	コテージ 予約状況	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
	6人用	△	●	●	●	●	●	△	△	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	10人用	●	○	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

善意に深く感謝いたします

平成13年5月14日から平成13年6月15日までに、陸別町社会福祉協議会の愛情銀行へ寄せられたご寄付です。「社協だより」発行の際に掲載していますが、時期が遅くなってしまうこともありますので、この場を借りて皆様の善意に感謝申し上げます。 平成13年5月14日～平成13年6月15日

住 所	氏 名	金 領	指 定 先	内 容
中 陸 別	渡 辺 良 雄	1 0 0 , 0 0 0	上陸別老人クラブ	父の逝去に際して
		1 0 0 , 0 0 0	社会福祉協議会	
新 町 2 区	山 田 一 雄	3 0 0 , 0 0 0	社会福祉協議会	母の逝去に際して
		1 0 0 , 0 0 0	陸別老人クラブ	

【物 品】

住 所	氏 名	物 品 名 / 数 量	内 容
東 1 条 2 区	鈴 木 忠 雄	臼 1 ケ、杵(大・小)各 1 ケ、釜 1 ケ、蒸籠 3 ケ	社会福祉協議会

(敬称略)

ご寄付ありがとうございます。
◎足寄町道東舗道株代表取締役日景健治さんから公民館図書購入資金として5万円が寄付されました。
◎町内新町2区山田一雄さんから、診療施設整備資金として、100万円が寄付されました。



ご厚意

町民のうごき

うぶごえ
おくやみ

菅野菜々子 5・12政幸
水間千夏 6・13史人
齊藤ゑなみ 91歳 6・19共栄第1
伊藤静子 79歳 6・14共栄第1
湯浅孝雄 63歳 5・28若葉町
鈴木政儀 54歳 6・17共栄第1
井澤政勝 62歳 5・29新町2区
智美 京子 新町1区

